

令和2年度

第1回 六級海技士（航海）第一種養成施設 募集要項

徳島県阿南市での開講

この度、令和2年から一般財団法人 尾道海技学院 尾道海技大学校
徳島阿南校として、開講します。

—航海士・船長への道—

航海士や船長となるために、社会人をはじめ高等学校卒業した方や同等の能力を有する18歳以上を対象にしたコースです。

授業は座学と社船実習（民間の商船）を効果的に組み合わせ、海運業界が求める専門技術や即戦力化に対応した「民間完結型の六級海技士（航海）養成制度」を導入して行います。

本科を修了すれば、本科と海技免許講習の修了証明書が交付され、認定申請をすると「甲板部航海当直部員」資格が取得できます。

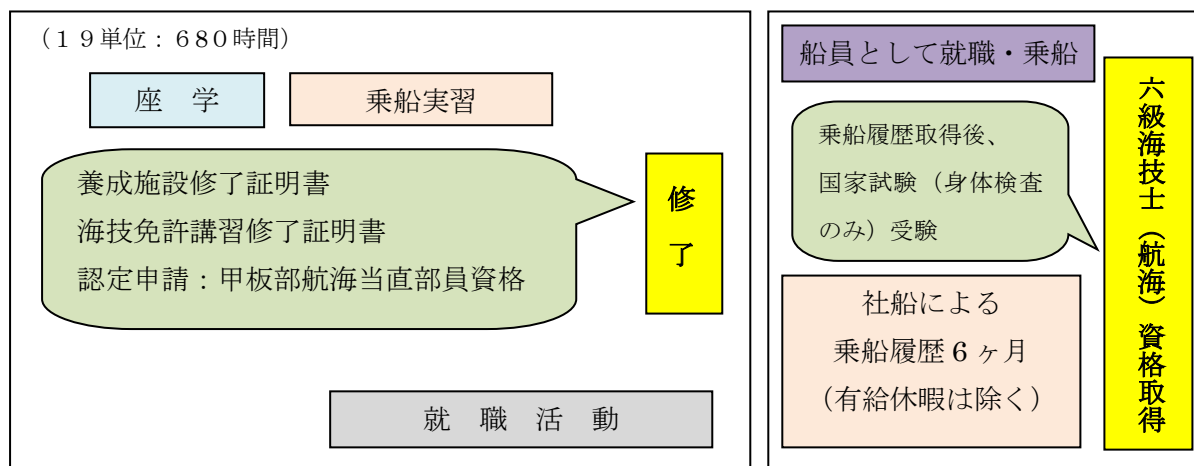
その後 本科を卒業し6ヶ月の乗船勤務（有給休暇は除く）を経て、身体検査基準に合格することで六級海技士免状（航海）が取得できます。



1. 募集課程・定員

募集課程	定員
六級海技士（航海）短期養成科	15名

2. 履修期間：令和2年11月6日～令和3年3月31日（予定）



座学は徳島県阿南市（阿南市商工業振興センター）で実施する。

乗船実習の2ヶ月は、実習船として認められた船舶で、指導員として認められた航海士・船長の指導のもと実施する。

3. 入学資格

受講開始日までに18歳に達し、入学試験に合格した者

4. 特典

- ・本科を修了後、甲板部航海当直部員の認定を受けることができる。
- ・在講中に海技免許講習（必須）広島県尾道市（一財）尾道海技学院で実施する。
- ・卒業後、6ヶ月の乗船勤務履歴（有給休暇は除く）で六級海技士（航海）の受験資格が得られ、筆記試験免除で身体検査のみ受験し、合格すれば**六級海技士（航海）免状**が取得できる。
- ・船員の「公共職業訓練等」の制度が利用できる。離職後雇用保険受給資格のある者は、公共職業訓練等の指示を受けることによって、受講中に失業保険や技能手当等の受給が可能。
- ・教育訓練給付制度（厚生労働省）指定講座（受講の為に支払った訓練経費の給付）
※詳細は最寄りのハローワークにご相談ください。
- ・五級海技士（航海）の筆記試験が受験できる（選択）。

5. 出願手続き

(1) 出願書類

- ①入学願書 所定の願書を使用すること。
- ②健康診断書 所定の診断書を使用し、**医師の診断**を受けること。
- ③写真5枚 3 cm × 3 cm (最近3ヶ月以内に撮影・上半身脱帽正面)
※いずれも裏面に氏名・生年月日を記入し、1枚は入学願書に貼り付ける。
- ④卒業証明書または成績証明書 (卒業証書のコピー可)

(2) 入学選考料：30,000円

振込先：三井住友銀行 尾道支店

普通口座 0725650

(名義) 一般財団法人尾道海技学院 尾道海技大学校

(3) 出願方法

上記の出願書類を入学願書在中封筒に入れて、出願期間内に送る。

入学選考料振込の控え(コピー)も同封のこと。

出願期間 令和2年9月23日～令和2年10月17日(必着)

出願先 〒722-0025 広島県尾道市栗原東二丁目18-43

一般財団法人 尾道海技学院 尾道海技大学校

(4) 出願上の注意

- ①入学願書は、本人自筆により楷書ではっきり記入のこと。
- ②提出書類は、黒のボールペンまたは黒のペンを使用のこと。
- ③一度受理した出願書類及び選考料は、理由の如何を問わず返還しない。
- ④最少催行人数に達しない場合は、開講しない。

6. 入学試験

- ①入学試験日 **令和2年10月21日(水) 10時**
- ②試験内容 10時より筆記(小論文含む)試験に引き続き面接試験
- ③試験会場 徳島県阿南市富岡町今福寺34-4
阿南市商工業振興センター
※都合により別会場になる場合があります。

7. 合格発表・入学手続き

- ①合格発表 **10月22日(木)**に発送する。
- ②手続き 合格者に別途案内する。

8. 入学式

令和2年11月6日（金曜日）10時より

9. 学費等：420,300円（税込）

《内訳》	授業料	210,400円
	実習・資格費	146,000円
	教本・教材費	35,900円
	保険料付保費	28,000円

（注）別途費用

- ①乗船実習のための移動費
- ②社船実習時の食費 80,000円（2ヶ月分）
- ③五級海技士（航海）受験料 約9,000円

10. 募集に関するお問い合わせ

一般財団法人 尾道海技学院 尾道海技大学校

〒722-0025 広島県尾道市栗原東二丁目18-43

電話 0848-37-8111